



該当するSDGsゴール

7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任

宇部市はSDGs達成を目指しています

テーマ (3) 常盤湖の新たな活用

■ 解決したい課題

ときわ公園は、広さ約100haの常盤湖を中心に緑あふれる広大な自然を残す総合公園として多くの方に愛されてきました。これまで、この広大な公園を北側一帯の「憩いのエリア」、南側一帯の「にぎわい・観光エリア」の2つに分け、施設整備や資源活用を行ってきました。特に北側一帯については、里山に囲まれ、多くの野鳥が集まる自然環境エリアとしても愛されてきたところです。

常盤湖は1698年に灌漑用のため池として築堤されたもので、現在も農業用水、工業用水の取水が行われていますが、他の活用方法としては、ボートや遊覧船の運行など、観光面での利用にとどまります。また、景観の面では、濁りがひどいと指摘されているところです。

そこで、常盤湖の魅力を向上させるための水質浄化や、新しい発電技術への活用など、環境負荷の低い新技術について、実証提案や実証事業を募集します。





■ 実現したい課題

環境負荷のない新たな発電技術の利用による電力自給により、持続可能な公園運営を実現することで、次世代の負担軽減を図るとともに、きれいな水辺環境を実現することで、新たな水上レジャーなどにも活用される常盤湖をめざしたいと考えます。

<実証提案・実証事業の例>

- ・ 生物に影響を与えない水質浄化（透明度向上）
- ・ 湖面を利用した発電
- ・ フローティングハウスの開発
- ・ 水中ドローンの実用化実験





■ これまでの市の取組

- ・ 水質改善のための浚渫作業（平成4年～5年）
- ・ 水質浄化試験（平成14年～16年）

